

生徒からのお礼のことば

今回、大切なお子さんとふれあう機会をいただき、本当にありがとうございました。僕は「昔はこんなに小さかったのか、大きくなつたなあ」と、すごく思いました。こう思えるのは、今まで育ててきてくれた両親のおかげで、僕たち子どもにとっては親はかけがえのない存在なんだと改めて思いました。

小さい子どもの笑顔を見ると僕たちまで笑顔になつて楽しかつたし、小さい子と遊ぶことが少ないので、いい体験になりました。

本当にありがとうございました。

2年1組 川畠裕暉

保護者の感想

★小さな子どもたちとふれ合つて、少しでも命の大切さ、尊さを感じてもらえたなら参加させてもらつた意義があります。

★小さくても子どもは「この人は優しいお姉ちゃんだ」と分かんですよ。恥ずかしくて目も合わせられなかつたけど、家に帰つてから「楽しかつたね～」と嬉しそうに言つっていました。

★まわりを見渡すと男親がほとんどいない中、僕にとってとても貴重な体験になりました。そんな中、あなたのやさしい雰囲気で娘に接してくれてとてもいやされました。ありがとうございました。

★川西中にこのような学校行事があることをとても嬉しく思います。将来、君が親になったとき、学んだことや経験したことを思い出してもうれるといいな。

★一緒に作ったアンパンマン気にいつています。近くに住んでいるので見かけたときに声をかけてくれるとうれしいです。

★みなさんの合唱もステキで感動しました。勉強や部活で忙しい学校生活と思いますが、がんばつてくださいね。

生徒の感想



★小さい子とふれ合う中で感じたことは、命の大切さと子どもたちを見守つている周りの大人たちの大切さです。今回ちびっこ大集合もたくさんの大人たちが関わつていましたし、見守り隊などの地域のボランティアの人たちも子どもたちを大事に見守ってくれています。僕らもそんな地域の温かい環境の中で育つたことを実感しました。(2-2)

★赤ちゃんとふれ合つて最初に、すごく体が小さいんだなあと思いました。大切に扱わないと、なんか折れそうです。こんなに小さいのに、たつた10年くらいで僕たちみたいに大きくなるのかと思うと不思議な感じがしました。(2-1)

★走り回つたり、いっぱい泣く子がいたりして、親は大変だなと思いました。でもお母さんたちの話を聞いてすごいと思いました。たぶん自分も親にいっぱい迷惑をかけたので、感謝したいと思いました。(2-3)



ママからのお礼のことば

川西中学校二年生の皆さん、先生方、「みらい」の皆さんや各支援団体の皆さん、先日の「川西ちびっこ大集合」では大変お世話になりました。

息子の時にも参加し、今回は初めて娘と参加しました。ちょうど人見知り期の娘がどんな反応をするか、ドキドキでした。会場について担当の中学生が一生懸命あやしてくれたけど最初は号泣。それでも一緒に手遊びしたりしていくうちに、次第に娘にも笑顔が出て私もひと安心。しまいには、お兄ちゃんの腕の中でスヤスヤお昼寝を始めました。その安心した娘の寝顔を優しく見守りながら抱っこしている中学生の姿に私の気持ちもホッコリしました。

将来こんな素敵な中学生に自分の子どもも成長してくれたらいいなあと思いました。これからもいろんな方々の力や知恵をお借りしながら、子育てを楽しみつつ、子どもたちの成長を見守つていきたいと思います。皆さん本当にありがとうございました。

大田真由香

おわりに

今年で16年目になるいのちの学習“川西ちびっこ大集合”を、保護者の皆さん・学校・地域の諸団体の協力をいただきて無事に終えることができました。ちびっこは中学生に、中学生はお父さんやお母さんに成長していくつれることを願つて、

周りの大人たちがみんなで続けてきた活動です。皆さんの声や笑顔を沢山記録に残しておきたくてまとめました。この活動が子どもたちの未来に少しでもつながることを願います。

嘉川子育て支援連絡組織“みらい”文責 山本恵子

スタッフ(参加人数 のべ106人)

※嘉川子育て支援連絡組織“みらい”

- ・山口市母子保健推進協議会嘉川
- ・山口市嘉川地区民生委員児童委員協議会
- ・嘉川幼稚学級(子育てサークル)
- ・しゆっぽぽスタッフ(につこにこ)

※佐山子育て支援組織

- ・山口市母子保健推進協議会佐山
- ・山口市佐山地区民生委員児童委員協議会
- ・読み聞かせ「おはなし広場」
- ・さずな世話人会(嘉川・佐山)

お問い合わせ

嘉川地域交流センター
山口市嘉川4651-1
☎083-989-2018

第16回

いのちの学習・赤ちゃんふれあい体験 川西ちびっこ大集合

～山口市立川西中学校2年生総合的な学習の時間の一環として～

・山口市立川西中学校2年生全員

・川西地区(嘉川・佐山)在住の未就園児とその保護者
(会場:山口市立川西中学校図書室)



H29年9月14日(木) 「楽しく手遊び」

- 参加者
・2年1組生徒:28人
・ちびっこ:28人/保護者:25人
・スタッフ:33人/教員支援



H29年9月25日(月) 「リズムで遊ぼう」

- 参加者
・2年2組生徒:26人
・ちびっこ:29人/保護者:27人
・スタッフ:35人/教員支援



H29年9月28日(木) 「つくつて遊ぼう」

- 参加者
・2年3組生徒:28人
・ちびっこ:21人/保護者:20人
・スタッフ:38人/教員支援

後援 山口市嘉川地域交流センター

嘉川自治連合会

嘉川地区社会福祉協議会

山口市こども家庭課(思春期子育て体験事業)

山口市教育委員会社会教育課(路傍塾)

目的

【中学生のみなさん】

- ・乳幼児とふれあうことで、生命(いのち)の尊さと輝きを感じましょう!
- ・子育て中のお母さんたちとふれあうことで、両親への感謝の思いをふり返りましょう!
- ・地域スタッフとふれあうことで、地域の中で見守られ育まれていることを受け止めましょう!

【ちびっ子の保護者のみなさん】

- ・わが子の将来に夢をつなげましょう!
- ・中学生とふれあうことで、若い世代のエネルギーをもらいましょう!
- ・幅広い地域との結びつきを知り、新たな安心感に気付きましょう!



～川西中学校 校長先生からのメッセージ～

本年度、二年生は総合の学習で「命の大切さ」をテーマに取り組みをしています。「ADE講習会」では人の命を助ける救急法を「性教育講演会」は自分の体や心のこと、性に対して正しい知識、生命の誕生の素晴らしさを学びました。

そして、今回の「赤ちゃんとふれあい体験」は命の大切さ、家族の大切さ、将来親として子どもを育てていくことの責任を感じてもらおうと実施しました。

当日、赤ちゃんと保護者の方が玄関に来られた瞬間に待っていた生徒の顔が明るく穏やかになりました。赤ちゃんの笑顔は、人の心を豊かにしてくれる力があることを感じてくれたのではないかでしょうか。今回で16回目を迎えた体験

教室は、学校だけで行うことは到底無理です。地域やスタッフの方々の尽力なくしては実現できません。生徒たちと一緒に活動してくださる姿には頭が下がります。

赤ちゃんと一緒に参加された保護者の方、本当にありがとうございました。生徒共々、幸せな半日を過ごさせていただきました。

学校というところは、地域の財産となるよう、生徒たちが地域に貢献できる大人になれるよう、今回参加した赤ちゃんが成長し、本校に夢と希望を持って登校できるよう、発展させていかなければならないと責任の重さを改めて感じました。

山口市立川西中学校 校長 山田 敏一

事前学習

保健師さんからのメッセージ

私はちびっ子大集合に関わり始めて4年目になります。この会に関わる地域の方々の子育てに関する熱い思いに毎年感動しています。保健師は、赤ちゃんとのふれあい体験をより充実したものにするため、お腹の中や誕生後の赤ちゃんの成長プロセスの説明、赤ちゃんとふれ合うときの注意点、赤ちゃんの抱っこなどの事前学習を担当しています。夏休み中の登校日での事前学習でしたが、生徒さんたちは一生懸命聴いてくれました。



実習では照れくささうに赤ちゃん人形を抱いていましたが、ちびっ子大集合では、歩き回る子どもについて回り、またお母さんの育児の話を熱心に聴いている姿が見られました。生徒の皆さんにはこの貴重な体験を生かし、これからも自分自身を大切にして、今しかない中学時代を楽しんでくださいね。

山口市小郡保健福祉センター 石丸 典子

オリエンテーション



おむかえ



生徒の手づくりおもちゃ



成長プロセスの紹介



ふれ合いタイム



絵本の読み聞かせ



歌のプレゼント



ちょっとひとコマ



お見送り

